

# リビング・アース戦略ファンド (年4回決算コース)

## 運用報告書(全体版) (第8作成期)

第15期(決算日 2020年3月16日)

第16期(決算日 2020年6月15日)

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	2016年6月22日から2026年6月15日まで	
運用方針	安定した配当収入の確保と信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	円建ての外国投資証券である「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン・キャットボンド(クラスB JPY)」および国内の証券投資信託である「マネーアカウントマザーファンド」を主要投資対象とします。	
	セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン・キャットボンド(クラスB JPY)	主としてCATボンドに投資を行い、安定的なインカム収益の獲得と信託財産の成長を目指して運用を行います。
	マネーアカウントマザーファンド	わが国の国債、公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	毎決算時(3月、6月、9月、12月の各15日、休業日の場合は翌営業日)に分配を行います。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

### お客様へ

毎々格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「リビング・アース戦略ファンド(年4回決算コース)」は、2020年6月15日に第16期決算を行いましたので、第15期から第16期の運用状況をご報告申し上げます。

今後ともより一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

## T&Dアセットマネジメント株式会社

〒108-0014 東京都港区芝5-36-7

お問い合わせ先

投信営業部 03-6722-4810

(受付時間: 営業日の午前9時~午後5時)

<https://www.tdasset.co.jp/>

## 最近5作成期の運用実績、基準価額の推移等

### 最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			債券組入比率	債券先物比率	セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ ポートフォリオ・ セブノン・ キャットボンド (クラスB JPY) 組入比率	純資産額
		(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率				
第4作成期	7期(2018年3月15日)	円 9,476	円 0	% 1.3	% —	% —	% 97.5	百万円 1,881
	8期(2018年6月15日)	9,451	0	△0.3	—	—	97.1	1,823
第5作成期	9期(2018年9月18日)	9,495	0	0.5	—	—	95.6	1,772
	10期(2018年12月17日)	9,121	0	△3.9	—	—	96.4	1,454
第6作成期	11期(2019年3月15日)	9,182	0	0.7	—	—	94.6	919
	12期(2019年6月17日)	8,903	0	△3.0	—	—	94.8	822
第7作成期	13期(2019年9月17日)	9,150	0	2.8	—	—	94.3	836
	14期(2019年12月16日)	9,369	0	2.4	—	—	92.9	793
第8作成期	15期(2020年3月16日)	9,582	0	2.3	—	—	93.7	809
	16期(2020年6月15日)	9,505	0	△0.8	—	—	94.0	802

(注) 基準価額および分配金は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率および債券先物比率は実質比率を記載しております。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは、特定の指数に連動すること・指数を上回ることを目的として運用していないため、また、運用方針に対し適切な指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

### 当作成期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		債券組入比率	債券先物比率	セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ ポートフォリオ・ セブノン・ キャットボンド (クラスB JPY) 組入比率
	騰落率				
第15期	期首(第14期末) 2019年12月16日	円 9,369	% —	% —	% —
	12月末	9,376	0.1	—	92.9
	2020年1月末	9,431	0.7	—	93.4
	2月末	9,567	2.1	—	93.6
	期末 2020年3月16日	9,582	2.3	—	93.7
第16期	期首(第15期末) 2020年3月16日	9,582	—	—	93.7
	3月末	9,425	△1.6	—	93.6
	4月末	9,463	△1.2	—	93.8
	5月末	9,473	△1.1	—	93.9
	期末 2020年6月15日	9,505	△0.8	—	94.0

(注) 基準価額は1万円当たり。期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比。

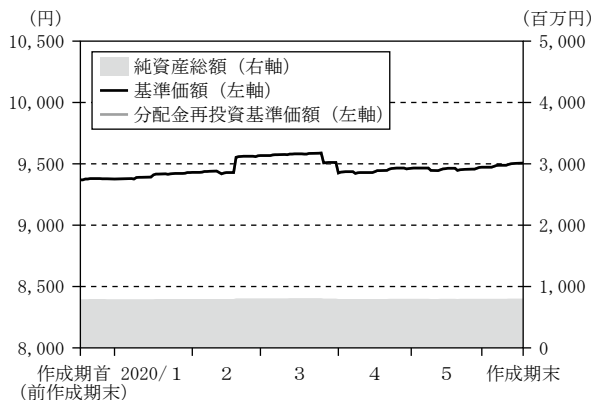
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率および債券先物比率は実質比率を記載しております。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは、特定の指数に連動すること・指数を上回ることを目的として運用していないため、また、運用方針に対し適切な指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

## 当作成期の運用状況と今後の運用方針

### ■ 基準価額等の推移



第15期首：9,369円

第16期末：9,505円（既払分配金0円）

騰落率：1.5%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、作成期首（2019年12月16日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

（注）分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

### ■ 基準価額の主な変動要因

主に高位に組入れている外国籍ファンド「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド（クラスB JPY）」が上昇したことから、基準価額（分配金再投資ベース）についても上昇しました。

### ■ 組入ファンドの当作成期中の騰落率

組入ファンド	騰落率
セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド (クラスB JPY)	2.3%
マネーアカウントマザーファンド	△0.0

### ■ 投資環境

#### 【災害動向・キャットボンド市況】

2019年12月から2020年1月にかけてオーストラリアで発生した山火事が猛威を振るい、1月から2月には米国各地で激しい吹雪、冬の暴風雪や竜巻被害、欧州でも暴風雨「キアラ」による被害、4月と5月には米南部から中西部にかけて、例年通り、竜巻、雹（ひょう）、突風や洪水などの季節性の悪天候現象が断続的に発生したことに加え、5月半ばには2020年のハリケーン・シーズンで最初の熱帯性暴風雨「アーサー」が発生するなど、当作成期も様々な自然災害が発生しました。しかしながら当ファンドでは、オーストラリアの山火事リスクを対象とする銘柄を保有しておらず、また米国で発生した各自然災害による被害は概して小幅で、累積損失トリガー型の累積部分に影響を与える可能性があるものの、各災害に起因する損失は発生しませんでした。

当作成期中、各月とも複数件の新発債発行が行われました。総じて発行条件は大きく向上（リスクに応じて上乗せされるスプレッドは拡大）していることから期待リターン水準は高まっています。セカンダリー市場では、新発債のスプレッド水準を受け既発債の評価額が下落する動き、過去に発生した自然災害の保険損失額が過剰に見積もられていた部分の評価額調整の動き等が見られました。

また新型コロナウイルス感染拡大の影響で金融市場が混乱した3月には、この混乱による投資機会を利用するためや為替市場急変による為替ヘッジ用の追加証拠金対応のためなどから、C A T ボンドは売却を余儀なくされ一時的に評価額が下落する場面もありましたが、自然災害を対象とするC A T ボンドは、パンデミック・リスクやパンデミックによる事業中断リスクを対象としておらず、翌月には金融市場が安定化するに連れて通常の取引水準、評価額に戻り、その後は安定した動きとなりました。

### 【国内短期金融市況】

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、作成期首の $\Delta 0.16\%$ から作成期末は $\Delta 0.12\%$ となりました。作成期中においては、需給悪化懸念や日銀の国庫短期証券買入オペ動向を巡る不透明感などが金利上昇要因となり、海外勢による需要や担保需要などが金利低下要因となりました。

## ■ 当該投資信託のポートフォリオ

### 【当ファンド】

「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド (クラスB JPY)」の組入比率を高位に保ちました。また、「マネーアカウントマザーファンド」にも投資を行いました。

### 【セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド (クラスB JPY)】

主に米国の災害を対象として、新発債、既発債ともに優位なスプレッド水準のC A T ボンドへの投資を行いました。

### 【マネーアカウントマザーファンド】

国庫短期証券の利回りがマイナスで推移したため組入れを見送り、作成期を通じて組入比率は0%としました。資産については、全額コールローン等で運用を行いました。

## ■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

## ■ 分配金

1万円当たりの分配金(税込み)は基準価額水準、市況動向等を勘案し、第15期、第16期ともに見送らせていただきました。収益分配に充てなかった利益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

## ■ 今後の運用方針

### 【当ファンド】

「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド（クラスB JPY）」の組入比率を高位に保ち、もう一方の投資対象である「マネーアカウントマザーファンド」への投資も継続する方針です。

### 【セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド（クラスB JPY）】

リスク・リターンを考慮し、且つポートフォリオの分散効果を図るためにCATボンドの銘柄を厳選して投資を行います。

### 【マネーアカウントマザーファンド】

日本経済は、当面、国内外における新型コロナウイルスの感染拡大の影響から厳しい状態が続くとみられます。また、インフレ率についても、新型コロナウイルスの感染拡大や原油価格の下落などの影響を受けて弱含むとみられます。こうしたなか、日銀の「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」が金利抑制要因として作用することから、国内金利は低位で推移すると予想します。

相対的に金利リスクの高い長期債への投資は見送り、国庫短期証券や短期金融商品等を中心とした安定的な運用を行います。

## 1 万口当たりの費用明細 (2019年12月17日から2020年 6 月15日まで)

### 費用の明細

項目	第15期～第16期		項目の概要
	2019/12/17～2020/ 6 /15		
	金額	比率	
平均基準価額	9,455円		作成期間の平均基準価額です。
(a) 信託報酬	64円	0.673%	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投信会社)	( 31)	(0.328)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	( 31)	(0.328)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	( 2)	(0.016)	運用財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.008	(b) その他費用＝作成期間のその他費用／作成期間の平均受益権口数
(監査費用)	( 1)	(0.008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	( 0)	(0.000)	その他は、金銭信託に係る手数料
合計	65	0.681	

(注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、その他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 平均基準価額の円未満は切捨て、それ以外の各金額は項目ごとに四捨五入してあります。

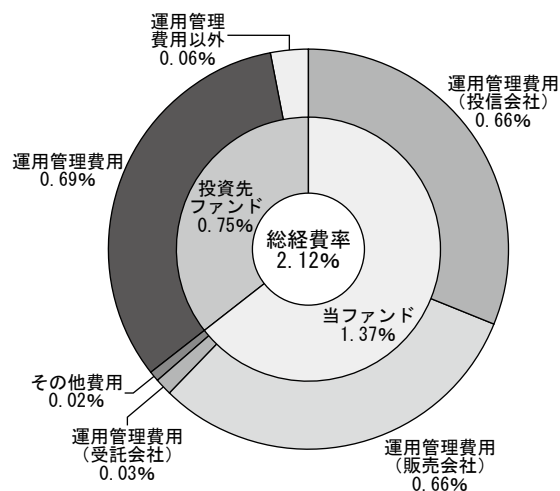
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券(親投資信託を除く。)が支払った費用を含みません。

(注) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

### (参考情報)

#### ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は、2.12%です。



総経費率 (①+②+③)	2.12%
①当ファンドの費用の比率	1.37%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.69%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.06%

(注) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券(親投資信託を除く)です。

(注) ①の費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

**売買および取引の状況** (2019年12月17日から2020年6月15日まで)

**(1) 投資信託証券**

当作成期における売買および取引はありません。

**(2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況**

当作成期における設定、解約はありません。

**利害関係人との取引状況等** (2019年12月17日から2020年6月15日まで)

当作成期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2020年6月15日現在)

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	前作成期末 (第14期末)	当 作 成 期 末 (第 16 期 末)		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ ポートフォリオ・セブンキャットボンド (クラスB JPY)	口 92,039	口 92,039	千円 754,396	% 94.0

(注) 比率は純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	前 作 成 期 末 (第 14 期 末)	当 作 成 期 末 (第 16 期 末)	
	口 数	口 数	評 価 額
マネーアカウントマザーファンド	千口 99	千口 99	千円 99

(注) マネーアカウントマザーファンド全体の受益権口数は516,928千口です。

(注) 単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成 (2020年6月15日現在)

項 目	当 作 成 期 末 (第 16 期 末)	
	評 価 額	比 率
セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ ポートフォリオ・セブンキャットボンド (クラスB JPY)	千円 754,396	% 93.7
マネーアカウントマザーファンド	99	0.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	50,950	6.3
投 資 信 託 財 産 総 額	805,445	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。



## 資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

### 資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年3月16日現在 2020年6月15日現在

項 目	第 15 期 末	第 16 期 末
(A) 資 産	811,961,330円	805,445,783円
コール・ローン等	53,676,643	50,949,629
セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ ポートフォリオ・ セブン-キャットボンド (クラスB JPY) (評価額)	758,184,966	754,396,453
マネーアカウント マザーファンド(評価額)	99,721	99,701
(B) 負 債	2,718,547	2,729,828
未払信託報酬	2,687,875	2,699,066
未払利息	106	73
その他未払費用	30,566	30,689
(C) 純資産総額(A-B)	809,242,783	802,715,955
元 本	844,548,202	844,548,202
次期繰越損益金	△ 35,305,419	△ 41,832,247
(D) 受益権総口数	844,548,202口	844,548,202口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,582円	9,505円

(注) 当ファンドの第15期首元本額は847,449,952円、第15～16期中追加設定元本額は0円、第15～16期中一部解約元本額は2,901,750円です。

(注) 元本の欠損  
第16期末現在、純資産総額は元本を下回っており、その差額は41,832,247円です。

(注) 第16期末の1口当たり純資産額は0.9505円です。

### 損益の状況

第15期 自2019年12月17日 至2020年3月16日  
第16期 自2020年3月17日 至2020年6月15日

項 目	第 15 期	第 16 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 9,803円	△ 8,412円
受 取 利 息	146	—
支 払 利 息	△ 9,949	△ 8,412
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	20,753,363	△ 3,788,533
売 買 益	20,755,548	—
売 買 損	△ 2,185	△ 3,788,533
(C) 信 託 報 酬 等	△ 2,718,441	△ 2,729,883
(D) 当期損益金(A+B+C)	18,025,119	△ 6,526,828
(E) 前期繰越損益金	△ 41,971,913	△ 23,946,794
(F) 追加信託差損益金	△ 11,358,625	△ 11,358,625
(配当等相当額)	( 19,778,584)	( 19,778,584)
(売買損益相当額)	(△ 31,137,209)	(△ 31,137,209)
(G) 合 計(D+E+F)	△ 35,305,419	△ 41,832,247
(H) 収 益 分 配 金	0	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 35,305,419	△ 41,832,247
追加信託差損益金	△ 11,358,625	△ 11,358,625
(配当等相当額)	( 19,778,584)	( 19,778,584)
(売買損益相当額)	(△ 31,137,209)	(△ 31,137,209)
分配準備積立金	112,324,926	112,324,926
繰 越 損 益 金	△136,271,720	△142,798,548

(注) 損益の状況の中で

(B) 有価証券売買損益は、各期末の評価換えによるものを含みます。

(C) 信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

### 分配金の計算過程

#### [第15期]

計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、収益調整金(19,778,584円)および分配準備積立金(112,324,926円)より、分配対象収益は132,103,510円(1万口当たり1,564円)となりましたが、当計算期間の分配は見送らせていただきました。

#### [第16期]

計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、収益調整金(19,778,584円)および分配準備積立金(112,324,926円)より、分配対象収益は132,103,510円(1万口当たり1,564円)となりましたが、当計算期間の分配は見送らせていただきました。

## 分配金のご案内

### 分配金および分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

項目	第15期	第16期
	2019年12月17日 ～2020年3月16日	2020年3月17日 ～2020年6月15日
当期分配金	0	0
（対基準価額比率）	—	—
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	1,564	1,564

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 補足情報

### マネーアカウントマザーファンドにおける主要な売買銘柄

当作成期における売買はありません。

### マネーアカウントマザーファンドの組入資産の明細

当作成期末における組入れはありません。

## 組入投資信託証券の内容

セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド（クラスB JPY）

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

分 類	ケイマン籍／外国投資証券／円建
基本運用方針 主な投資対象	主としてCATボンドに投資を行い、安定的なインカム収益の獲得と信託財産の成長を目指して運用を行います。
投資態度	①主としてCATボンドを投資対象とし、安定した投資成果の享受を目指します。 ②組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行います。 ③資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用が行われない場合があります。
主な投資制限	①店頭オプション、上場オプション、ETFに原則として直接投資を行いません。 ②有価証券の空売りは行いません。 ③純資産総額の10%を超える借入れは行いません。
分配方針	原則として、2月、5月、8月および11月の最終ディーリング日に分配を行います。 （休業日の場合は翌ファンド営業日） 「ディーリング日」とは、外国投資証券のディーリング日を指し、起点日（2016年7月11日）を基準とした隔週の月曜日のことをいいます。
投資顧問会社	セキュリス・インベストメント・パートナーズ・エルエルピー

- ※ 「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド（クラスB JPY）」は「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド」を構成するクラスの一つです。
- ※ 次ページ以降の記載は、シトコ・ファンド・アドミニストレーション（ケイマン・アイランズ）リミテッドより入手した「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド」の監査済報告書および保有明細をもとに作成したものです。当社は、その内容の正確性・完全性を保証するものではありません。

セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド

(1) 損益計算書

計算期間：2019年1月1日～2019年12月31日

単位：米ドル

<b>投資収益</b>	
受取利息	13,505,228
<b>投資収益合計</b>	<u>13,505,228</u>
<b>費用</b>	
運用報酬	922,074
管理費用	117,209
弁護士費用	24,822
保管費用	17,234
監査費用および税理士費用	15,999
役員報酬	15,003
その他費用	13,381
保険数理モデル使用料	4,204
配当・利子費用	181
<b>費用合計</b>	<u>1,130,107</u>
<b>投資純収益</b>	<u>12,375,121</u>
有価証券投資、デリバティブおよび外貨取引に係る実現損益	( 3,861,924)
有価証券投資、デリバティブおよび外貨取引に係る未実現損益の変動	<u>1,578,032</u>
<b>有価証券投資、デリバティブおよび外貨取引に係る実現損益および未実現損益の変動</b>	<u>( 2,283,892)</u>
<b>運用による純資産の増減額</b>	<u><u>10,091,229</u></u>

(注) 日付は現地基準です。

(注) ( ) 書きは負数です。

## (2) 組入資産の明細

作成基準日：2019年12月31日

## 債券現物

銘柄名	通貨	数量	評価額
バミューダ諸島			米ドル
BWLNER B FLOAT 2023-03-20	USD	1,000,000	1,003,900
CERULE A 144A 0.0000% 2020-01-08	USD	500,000	499,375
CITREL 2017 FLOAT 2020-03-18	USD	1,256,000	110,627
FLOREL B 144A FLOAT 2021-08-06	USD	2,000,000	1,997,600
FLOREL B FLOAT 2025-03-07	USD	3,500,000	3,503,500
FRNTRE B FLOAT 2022-07-06	USD	2,000,000	828,142
FTCSTR FLOAT 2025-06-07	USD	500,000	495,750
GALIRE A 144A FLOAT 2024-01-08	USD	500,000	499,900
GALIRE B FLOAT 2020-11-06	USD	3,000,000	2,971,200
GLEIRE * 144A FLOAT 2020-01-08	USD	750,000	750,300
GLEIRE * 144A FLOAT 2021-01-08'	USD	750,000	747,225
GLEIRE ** 144A FLOAT 2024-01-08	USD	500,000	498,800
GLEIRE 144A FLOAT 2020-01-08	USD	500,000	500,650
GLEIRE 144A FLOAT 2024-01-08	USD	500,000	501,800
KILREL * FLOAT 2022-04-21	USD	1,000,000	987,100
KILREL ** FLOAT 2021-04-20	USD	2,750,000	2,715,350
KILREL ** FLOAT 2022-04-21	USD	2,750,000	2,726,625
KILREL A FLOAT 2024-12-19	USD	1,000,000	999,800
KILREL A1 FLOAT 2025-05-05	USD	2,000,000	1,957,400
KILREL A2 FLOAT 2023-05-05	USD	3,000,000	2,937,600
KILREL B FLOAT 2023-12-19	USD	750,000	749,850
KILREL B FLOAT 2024-12-19	USD	750,000	749,850
KILREL FLOAT 2021-04-20	USD	250,000	246,700
KILREL FLOAT 2022-04-21	USD	4,000,000	3,945,600
KILRELL FLOAT 2021-04-20	USD	1,750,000	1,735,125
MARKRE 144A 0.0000% 2021-06-04	USD	53,760	53,693
MATTRE B 144A FLOAT 2023-12-07	USD	2,000,000	2,000,000
MERNA 144A FLOAT 2021-04-08'	USD	1,000,000	998,500
MONLIS B 144A 0.0000% 2023-01-09	USD	1,000,000	1,000,000
NTHSHR A FLOAT 2022-07-08	USD	3,000,000	2,999,400
NTHSHR A FLOAT 2023-07-07	USD	750,000	759,300
NTHSHR FLOAT 2020-07-06	USD	2,000,000	2,010,800
PNTHRA 2018 144A FLOAT 2020-03-09	USD	4,000,000	4,057,200
SANDRE B FLOAT 2023-04-07	USD	4,000,000	3,630,400
SANDRE FLOAT 2022-04-07	USD	9,500,000	8,701,050
SIERLT B FLOAT 2023-12-28	USD	1,000,000	1,000,000
TAILWD 144* FLOAT 2023-07-08	USD	3,500,000	3,506,300
TAILWD 144A FLOAT 2023-07-08	USD	2,500,000	2,515,000

銘柄名	通貨	数量	評価額
<b>バミューダ諸島</b>			米ドル
TAILWD 144a FLOAT 2023-07-08	USD	1,000,000	1,003,900
TORPNE ** FLOAT 2020-06-09	USD	2,250,000	2,249,325
URSARE D FLOAT 2021-09-24'	USD	1,000,000	971,000
URSARE E FLOAT 2020-06-27	USD	2,500,000	2,475,250
<b>小計</b>			<b>74,590,887</b>
<b>ケイマン諸島</b>			
CAELUS 144a 144A FLOAT 2020-06-05'	USD	2,500,000	62,750
CAELUS 144A FLOAT 2020-06-05	USD	1,500,000	1,475,250
CAELUS 144A FLOAT 2024-03-06	USD	7,500,000	7,533,750
CAELUS B 144A FLOAT 2020-06-05	USD	2,500,000	1,349,500
CAELUS C 144A FLOAT 2021-06-07	USD	3,000,000	2,674,200
CAELUS D 144A FLOAT 2020-06-05''	USD	3,000,000	16,803
CAELUS D 144A FLOAT 2021-06-07	USD	3,000,000	2,145,000
RESID 1 144A 0.0000% 2020-12-06	USD	1,250,000	971,375
RESID 11 144A 0.0000% 2022-06-06	USD	4,250,000	116,616
RESID 144A FLOAT 2021-06-06	USD	1,000,000	986,300
RESID 144A FLOAT 2021-12-06	USD	750,000	740,850
RESID 144a FLOAT 2023-12-06	USD	600,000	592,860
RESID 2 144A FLOAT 2023-12-06	USD	4,000,000	3,979,600
RESID C11 144A FLOAT 2020-03-06	USD	200,000	200,020
RESID C11 144A FLOAT 2020-06-06	USD	2,750,000	2,712,325
RESID II 144A FLOAT 2022-12-06	USD	1,500,000	1,463,850
<b>小計</b>			<b>27,021,049</b>
<b>アイルランド</b>			
ATLAS 144A FLOAT 2020-01-08	USD	2,250,000	2,250,675
ATLAS 144A FLOAT 2021-01-07	USD	414,181	315,440
HEXREI A FLOAT 2022-01-19	EUR	500,000	561,256
HEXREI B FLOAT 2022-01-19	EUR	500,000	562,154
<b>小計</b>			<b>3,689,525</b>
<b>英国</b>			
ATLAS A FLOAT 2023-06-07	USD	1,750,000	1,745,450
ATLAS FLOAT 2025-06-09	USD	5,500,000	5,470,300
<b>小計</b>			<b>7,215,750</b>
<b>米国</b>			
IBRD GDIF FLOAT 2020-02-14	USD	1,000,000	1,001,000
IBRD GDIF FLOAT 2021-02-15	USD	2,000,000	1,384,740
IBRD GDIF FLOAT 2021-03-15	USD	1,750,000	1,732,325
<b>小計</b>			<b>4,118,065</b>
<b>合計</b>			<b>116,635,276</b>

(注) 日付は現地基準です。

## マネーアカウントマザーファンド

運用報告書（全体版） 第21期（決算日 2020年6月10日）  
（計算期間 2019年12月11日から2020年6月10日まで）

「マネーアカウントマザーファンド」は、2020年6月10日に第21期決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は原則無期限です。
運用方針	安定した収益の確保を目標として運用を行います。
主要運用対象	わが国の国債、公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。

### 最近5期の運用実績、基準価額の推移等

#### 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債組入比率	債先物比率	純資産総額
	円	騰落中率 %			
17期（2018年6月11日）	10,022	△0.0	—	—	百万円 490
18期（2018年12月10日）	10,019	△0.0	—	—	170
19期（2019年6月10日）	10,014	△0.0	—	—	361
20期（2019年12月10日）	10,011	△0.0	—	—	243
21期（2020年6月10日）	10,007	△0.0	—	—	517

(注) 基準価額は1万口当たり。

(注) 先物比率＝買建比率－売建比率

(注) 当ファンドは安定した収益の確保を目指すファンドであり、ベンチマークおよび参考指数はありません。



## 当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額 騰 落 率	債券組入比率	債券先物比率
期首（前期末） 2019年12月10日	円 10,011	% —	% —
12月末	10,010	△0.0	—
2020年1月末	10,010	△0.0	—
2月末	10,009	△0.0	—
3月末	10,009	△0.0	—
4月末	10,008	△0.0	—
5月末	10,008	△0.0	—
期 末 2020年6月10日	10,007	△0.0	—

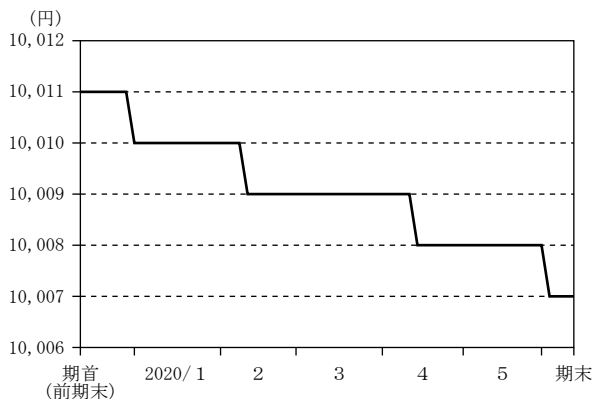
(注) 基準価額は1万円当たり。騰落率は期首比。

(注) 先物比率＝買建比率－売建比率

(注) 当ファンドは安定した収益の確保を目指すファンドであり、ベンチマークおよび参考指数はありません。

## 当期の運用状況と今後の運用方針

### ■ 基準価額の推移



### ■ 基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首の10,011円から期末は10,007円となりました。運用対象であるコールローン等の利回りがマイナスで推移したことにより下落しました。

## ■ 投資環境

### 【国内短期金融市場】

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、期首の $\Delta 0.11\%$ に対し、期末も $\Delta 0.11\%$ となりました。期中においては、需給悪化懸念や日銀の国庫短期証券買入オペ動向を巡る不透明感などが金利上昇要因となり、海外勢による需要や担保需要などが金利低下要因となりました。

## ■ 当該投資信託のポートフォリオ

国庫短期証券の利回りがマイナスで推移したため組入れを見送り、期を通じて組入比率は0%としました。資産については、全額コールローン等で運用を行いました。

## ■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

## ■ 今後の運用方針

日本経済は、当面、国内外における新型コロナウイルスの感染拡大の影響から厳しい状態が続くとみられます。また、インフレ率についても、新型コロナウイルスの感染拡大や原油価格の下落などの影響を受けて弱含むとみられます。こうしたなか、日銀の「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」が金利抑制要因として作用することから、国内金利は低位で推移すると予想します。

相対的に金利リスクの高い長期債への投資は見送り、国庫短期証券や短期金融商品等を中心とした安定的な運用を行います。

## 1万口当たりの費用明細 (2019年12月11日から2020年6月10日まで)

### 費用の明細

項目	当期	
	2019/12/11～2020/6/10	
	金額	比率
平均基準価額	10,009円	
その他費用 (その他)	0円 ( 0)	0.000% (0.000)
合計	0	0.000

(注) その他費用のその他は、金銭信託に係る手数料です。

## 売買および取引の状況 (2019年12月11日から2020年6月10日まで)

当期における売買はありません。

## 利害関係人との取引状況等 (2019年12月11日から2020年6月10日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## 組入資産の明細 (2020年6月10日現在)

当期末における組入れはありません。

## 投資信託財産の構成 (2020年6月10日現在)

項 目	当 期		末
	評 価 額	比	率
	千円		%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	517,299		100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	517,299		100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## 資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

### 資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年6月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	517,299,293円
コール・ローン等	517,299,293
(B) 負 債	1,041
未 払 利 息	1,041
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	517,298,252
元 本	516,928,023
次 期 繰 越 損 益 金	370,229
(D) 受 益 権 総 口 数	516,928,023口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	10,007円

(注) 期首元本額 243,653,963円  
 期中追加設定元本額 924,948,260円  
 期中一部解約元本額 651,674,200円

(注) 1口当たり純資産額は1,0007円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本の内訳

T&D通貨トレード新興国社債ファンド(毎月分配型)円ヘッジ・コース	18,088,924円
T&D通貨トレード新興国社債ファンド(毎月分配型)米ドル・コース	3,880,650円
T&D通貨トレード新興国社債ファンド(毎月分配型)米ドルベア・コース	271,416円
T&D通貨トレード新興国社債ファンド(毎月分配型)ユーロ・コース	84,421円
T&D通貨トレード新興国社債ファンド(毎月分配型)ユーロベア・コース	2,052,674円
T&D通貨トレード新興国社債ファンド(毎月分配型)豪ドル・コース	9,673,783円
T&D通貨トレード新興国社債ファンド(毎月分配型)豪ドルベア・コース	71,007円
T&D通貨トレード新興国社債ファンド(毎月分配型)リアル・コース	4,934,473円
T&D通貨トレード新興国社債ファンド(毎月分配型)インドネシアリアル・コース	97,216円
T&D Jリートファンド限定追加型1402	198,850円
リビング・アース戦略ファンド(年2回決算コース)	99,632円
リビング・アース戦略ファンド(年4回決算コース)	99,632円
T&Dダブル・ベア・シリーズ7(インド・ダブル7)	19,983円
T&Dダブル・ベア・シリーズ7(インド・ダブルベア7)	19,983円
T&Dダブル・ベア・シリーズ7(中国・ダブル7)	19,983円
T&Dダブル・ベア・シリーズ7(中国・ダブルベア7)	19,983円
T&Dダブル・ベア・シリーズ7(ナスダック100・ダブル7)	19,983円
T&Dダブル・ベア・シリーズ7(ナスダック100・ダブルベア7)	19,983円
T&Dダブル・ベア・シリーズ7(金・ダブル7)	19,983円
T&Dダブル・ベア・シリーズ7(金・ダブルベア7)	19,983円
T&Dダブル・ベア・シリーズ7(マネープール7)	477,215,481円

### 損益の状況

当期 自2019年12月11日 至2020年6月10日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△125,096円
受 取 利 息	957
支 払 利 息	△126,053
(B) そ の 他 費 用	△ 1,164
(C) 当 期 損 益 金 (A+B)	△126,260
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	266,463
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	811,740
(F) 解 約 差 損 益 金	△581,714
(G) 合 計 (C+D+E+F)	370,229
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	370,229

(注) 損益の状況の中で

(E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(F) 解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。